

平成28年度
事業計画書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会平成28年度事業計画

1 事業運営方針

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会は、平成25年4月1日に公益財団法人としてスタートをきっており、その活動理念は、国内外からの観光客及びコンベンションの誘致並びに支援、観光資源の開発宣伝、観光文化施設の整備・管理を行うことにより、観光振興及び交流人口の拡大を図り、もって地域経済の活性化及び文化の向上を目指すものです。

公益法人移行後4年目を迎える中で、本年度についても法人の目指す理念と目標を着実に実践してまいります。

平成28年度の重点的な事業は、次のとおりとします。

- (1) 教育旅行及び外国人観光客の誘致促進のため、誘致説明会や学校関係者、旅行会社を訪問するなど誘致活動を展開する。
- (2) 各種コンベンション招致に向け、首都圏等に所在するコンベンション等の主催団体や受入れ地元関係者等への積極的な働きかけを行い新たな誘致支援活動に取り組むとともに各種支援助成制度を活用し、一層の誘致促進に努める。
- (3) これまで収集した復興支援に関する情報や県内主要観光イベント等の情報について、ホームページを通じて発信し、盛岡地域及び沿岸地域への誘客を促進することにより復興支援を行う。
- (4) 「盛岡市観光文化交流センター」、「もりおか啄木賢治青春館」などの指定管理施設について、自主事業を積極的に展開するとともに管理費の削減を図るなど、観光・文化の振興と施設の効率的な運営に努める。

具体的な事業は、次のとおりとします。

観光部門

1. 広報宣伝事業

(1) 広報宣伝事業

① 広告宣伝事業

新聞広告により、イベント・まつり情報について、時機を捉えて効果的に宣伝する。また、国内及び諸外国からの観光視察、メディア取材等への対応及び地域産品のブランド化に向けた情報宣伝活動を行う。

② インターネット活用事業

ホームページを活用して盛岡及び周辺地域の観光情報の収集に努め、魅力ある観光情報を内外に発信する。

(2) 観光カレンダー作成事業

盛岡の観光カレンダーを作成し、賛助会員・関係団体等に配付する。

2. 観光案内事業

(1) 観光案内事業

① 観光文化情報プラザの運営事業

「盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)」内の観光文化情報プラザにおいて、国内外の観光客及び修学旅行生等に対し、盛岡及び周辺地域の観光情報の提供や街歩き観光の魅力を紹介する等、総合的な観光案内を行う。

② いわて・盛岡広域観光センター運営事業

盛岡駅構内南口において、国際観光振興機構の認定を受けたビジット・ジャパン案内所の「いわて・盛岡広域観光センター」を運営し、国内外からの観光客に岩手県、盛岡広域などの観光情報の提供並びに観光客の相談等に対応する。

③ 観光ボランティア「盛岡ふるさとガイド」事業

本事業は、“歩いて楽しむまち盛岡”の魅力を伝える市民ボランティア「盛岡ふるさとガイド」を育成し活用することで、観光客等に盛岡のまち並みや見どころを丁寧に案内し、盛岡の魅力を楽しんでいただくものである。

今後、北海道新幹線の開通や「希望郷いわて国体・本大会」の開催により、個人観光客についても増加が予想されることから、短時間でまち歩きを楽しめる個人観光客向けコースについてもPRを強化するとともに、市内定期観光バスに「盛岡ふるさとガイド」が同乗して見どころを丁寧に案内することなどを通じ、更なる観光の振興を図る。

④ もりおか歴史文化館運営事業

もりおか歴史文化館は、当協会と株式会社乃村工藝社が共同（もりおか歴史文化館活性化グループ）で、盛岡市から指定管理を受け運営をしている。協会では観光アテンダントを派遣し、「町なか情報センター」及び「ミュージアムショップ」においてのインフォメーション機能を広く観光案内分野に活用しているほか、同館について、南部家をコンセプトとした盛岡市の歴史に触れるまち歩き観光の拠点と位置付け、盛岡ふるさとガイド等の効果的な運用とあわせ、まちめぐり観光を推進する。

3. 観光客誘致促進事業

(1) 観光客誘致事業

①観光客誘致キャンペーン事業

誘客パンフレット等により観光PRを行うと共に、マスコミへ情報提供等の協力と支援を行う。

②祭り文化芸能振興事業

盛岡秋祭り、盛岡さんさ踊り等の加盟団体が内外の各種イベントで公演活動をする際にPRを行うとともに、芸妓による歌・踊り・お座敷や盛岡弁などの鑑賞及び体験の場を提供する「盛岡芸妓お座敷体験講座」を実施し、盛岡らしい伝統芸能として、祭り・文化・芸能の振興を図る。

(2) 教育旅行誘致事業

① 教育旅行誘致説明会への参加

北海道新幹線が新規開通する中，岩手県観光協会等が主催する北海道での誘致説明会の場を利用し，教育旅行好適地としての盛岡のPR活動および体験メニュー等の素材提供を行い，北海道エリアの関係者との更なる結びつき強化を図る。

② 旅行会社及び学校等訪問活動

来訪の期待される北海道等の旅行会社及び学校関係者を個別に訪問し，情報収集並びに誘客素材の提供を行う。

③ 教育旅行客体験学習メニューの開発

盛岡さんさ踊り体験学習など体験型の修学旅行の要望が多くなっていることから，体験学習メニューの充実に努める。

④ 教育旅行の利便対策等

指定管理者として運営する施設「盛岡市観光文化交流センター（プラザおでつて）」を活用し，引率教員向けの待機本部及び体験学習の場として会議室を提供する等サービスの向上を図る。

(3) 冬季観光振興事業

① 冬のイベント振興事業

もりおか雪あかり実行委員会等と協働し，「もりおか雪あかり」「いわて雪まつり」等の冬季イベントを活用した誘客事業を展開する。

② スキー客の誘客事業

外国人客が好調な一方，低落傾向にある国内スキー客についても誘客を図るため，岩手県，いわてウインターリゾート協議会と連携して誘客活動を展開するほか，外国人など長期滞在型の利用者に対する，スキー場から盛岡市街地へのオプションルツアーの立案に協力を行うなど誘客活動を展開する。

(4) 外国人観光客誘致受入事業

① 外国人観光客誘客素材の充実事業

県内受入数最多の台湾人観光客をターゲットに、八幡平アスピーテライン及び盛岡の桜名所を活用した「八幡平雪の回廊とさくら同時観光」及び「紅葉と温泉めぐり」などの観光素材を積極的にPRするとともに、個人旅行型、体験志向型など旅行ニーズに応じた観光素材の発掘など誘客素材の充実を図る。

また、「花巻空港国際チャーター便歓迎実行委員会」の事業に参画し、観光パンフレット及び記念品の提供や歓迎活動へ参加する。

② 海外向け広報宣伝活動事業

海外で開催される旅行博等に参加する団体に、現地旅行会社、関係機関、マスコミ関係者等に配布する観光パンフレットや記念品等の配布物を委ね、当地の最新情報を提供することで広報宣伝を行う。

(5) その他観光振興事業

盛岡広域圏観光の振興のため、岩手県、盛岡・矢巾・紫波広域観光推進委員会、ゆかたのまち盛岡推進事業実行委員会等と連携して誘客活動を展開する。

4. まつり行事振興事業

各種まつり、イベントの支援助成を行うとともに、行事の宣伝普及に努める。

また、山車運行委員会、盛岡さんさ踊り振興協議会、もりおか雪あかり実行委員会においては事務局を協会内に置き、構成団体とともに事業運営に携わるとともに、イベント・伝統行事それぞれの特質を活かした情報発信を行う。

- | | |
|---------------|-----------|
| ① 姫神山やま開き | 5月15日 |
| ② YOSAKOI さんさ | 5月29日 |
| ③ 大盛岡神輿祭 | 6月5日 |
| ④ 盛岡さつき祭り | 6月10日～12日 |
| ⑤ チャグチャグ馬コ | 6月11日 |

- | | |
|--------------------|----------------|
| ⑥ 東北六魂祭 in 青森 | 6月25日～26日 |
| ⑦ 啄木学級文の京講座 | 7月1日 |
| ⑧ 盛岡・北上川ゴムボート川下り大会 | 7月24日(予定) |
| ⑨ 盛岡つなぎ温泉御所湖夏まつり | 7月31日(予定) |
| ⑩ 盛岡さんさ踊り | 8月1日～4日 |
| ⑪ 盛岡七夕まつり | 8月4日～7日 |
| ⑫ 盛岡花火の祭典 | 8月6日(予定) |
| ⑬ 玉山夏まつり(仮称) | 8月6日(予定) |
| ⑭ 盛岡舟っこ流し | 8月16日 |
| ⑮ 啄木学級故郷講座 | 9月3日 |
| ⑯ 盛岡秋まつり | 9月14日～16日 |
| ⑰ 岩洞湖まつり | 9月下旬 |
| ⑱ 盛岡市産業まつり | 10月中旬～下旬 |
| ⑲ 玉山地域産業まつり(仮称) | 10月下旬 |
| ⑳ もりおか映画祭 | 10月16日～18日(予定) |
| ㉑ 全日本わんこそば選手権大会 | 11月13日 |
| ㉒ 盛岡文士劇 | 12月3日～4日(予定) |
| ㉓ 盛岡文士劇東京公演 | 1月28日～29日 |
| ㉔ いわて雪まつり | 1月下旬～2月上旬 |
| ㉕ もりおか雪あかり | 2月10日～12日 |

5. 観光資源活用事業

(1) 観光資源保全活用（観光客受入対策）事業

① ほたるの里整備事業

クリーンで優れた自然環境を象徴する「ほたる」の育成・繁殖を進めている盛岡ほたるを守る

市民の会と共催し、ほたる鑑賞会の支援を行う。

② レンタサイクル事業

市街地観光を推進するため、賛助会員及びプラザおでっのレンタサイクル事業を宣伝し、活用を図る。

(2) 東京事務所連携事業

盛岡市東京事務所及び東京ふるさと会等と連携し、首都圏での観光コンベンション振興のためPR事業を進める。

6. プレイガイド事業

コンサート、観劇チケットの販売及びチケット印刷業務を行い、市民の文化活動を支援する。また、観光文化交流拠点として市民及び観光客への利便を図る。

7. 観光グッズ販売事業

盛岡絵葉書、観光名刺台紙等オリジナルグッズ等の販売を協会運営施設にて行い、観光サービスの充実を図る。

8. 第三種旅行業及び観光企画事業

(1) 共通入浴券企画「南部の湯っこ券」販売事業（春夏季・秋冬季）

盛岡八幡平広域観光圏推進協議会と連携し、圏域内の協賛温泉施設を周遊できる共通割引券を企画販売することにより、旅行滞在効果及び地域の魅力向上を図る。

(2) ホテル旅館宿泊斡旋事業

観光客等への宿泊手配サービスのため、賛助会員施設への宿泊斡旋を行う。

(3) 旅行商品造成促進事業

盛岡エリアの観光施設・アイテムを盛り込んだデータコンテンツを更新し、旅行代理店等に提供することにより旅行商品の造成、送客を促す。

また、盛岡市に事務局を置く盛岡八幡平広域観光圏推進協議会に参画し、秋田県鹿角市、小坂町等を含めた広域周遊による滞在型観光を推進し、商品化への取り組みを図る。

9. おもてなし観光推進事業

被災地復興支援誘客事業

これまで収集した復興支援に関する情報や県内主要観光イベント等の情報について、ホームページを通じて紹介し、盛岡地域及び沿岸地域への誘客を促進することにより復興支援を行う。

10. ブランド振興事業

公益財団法人岩手県観光協会が実施する観光土産品推奨・審査制度を広く周知し、制度の活用を促すことにより、優良な土産品生産の振興を図る。

また、優良な地場産品の開発や情報発信を行っている盛岡手づくり村の事業に支援する。

コンベンション部門

1. コンベンション誘致支援事業

(1) 誘致事業

- ① 首都圏等の学会・大会事務局，地元主催者等に対し，各種助成・支援制度等のコンベンション関連情報を提供し誘致活動を展開するほか，開催情報を収集する。また，各種支援・助成制度やコンベンション向けサービス・商品情報を提供する「岩手・もりおかコンベンションフェア」を開催し，地元主催者・キーパーソンの開催意欲向上を図るとともに，地元関係機関の連携・受入態勢を強化し，誘致促進を図る。
- ② 国際ミーティング・エキスポ展（IME2016）に盛岡ブースを出展し，誘致活動及びコンベンション開催情報を収集する。
- ③ （公財）金沢コンベンションビューロー，（公財）静岡観光コンベンション協会，（公財）高松観光コンベンション・ビューロー，（公財）みやざき観光コンベンション協会と当協会が構成する5都市会議に出席し，情報・意見交換し，支援内容の充実，誘致活動に活用する。
- ④ 東北地区コンベンション推進協議会が東京都内で実施する，合同誘致懇談会（招待者100名規模）に参画し，盛岡及び岩手県へのコンベンション誘致促進を図る。

(2) 支援事業

① 歓迎ポスターの作成

コンベンション歓迎ポスターを作成し、賛助会員をはじめ、商店街・交通機関等に配付・掲出し、コンベンション参加者への歓迎の意を表するとともに市民への周知を図る。

② 盛岡駅周辺歓迎看板の設置

コンベンション開催に際し、盛岡駅前東口バスターミナル内歓迎塔の他、盛岡駅東西自由通路さんさこみち内歓迎看板作成の支援を行う。

③ 観光ガイドブック、コンベンションバッグの作製及び提供

各種観光パンフレットのほか、オリジナルコンベンション参加者向けのガイドブックを作製し、提供する。また、コンベンションバッグを廉価にて提供する。

(3) サポーター派遣育成事業

コンベンション主催者からの派遣要請を受け、MTC Aサポーターを派遣し、運營業務補助を行う。併せて「MTC Aサポーターの会」事業について支援し、サポーターの資質向上を図る。

2. 企画開発情報収集事業

(1) 広報宣伝・調査事業

①コンベンション開催調査

学会・大会主催者に対し、コンベンション開催意向調査を実施、回答をデータベース化し誘致活動に活用する。

(2) 情報収集事業

①東北地区コンベンション推進協議会

新潟・長岡・上越を含む東北 16 地区のコンベンション組織との連携強化を図り、「東北地区コンベンション推進協議会」総会及び研修会に参加し、コンベンション開催情報等を収集し誘致・支援活動に活用する。

②JCCB主催研修会等

観光庁、日本コンgres・コンベンション・ビューロー(JCCB)等が主催する会議・研修会等へ参加するなど、情報収集を図り誘致・支援活動に活用する。

企画管理部門

1. 盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)事業

(1) 管理運営事業

盛岡市から指定管理者の指定を受け、盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)の管理運営業務を行う。

(2) 自主企画事業

施設の設置目的に合致した地域文化の向上と活性化につながる事業を積極的に展開する。

主な事業は次のとおり。

○「おでって盛岡弁予備校①」 平成28年6月上旬

地域固有の文化でもある方言に着目し、盛岡弁を使ったおもしろ川柳やエピソード、替え歌等を公募し、寸劇仕立てで披露するイベント。「盛岡弁辞典」にも掲載されていないような珍語等、生活に根付いた言葉の掘り起こしを試み、盛岡弁を楽しみながら文化の継承を模索する。

○第45回おでって芸能館(盛岡編) 平成28年6月下旬

盛岡に伝わる伝統芸能の魅力を紹介する。

○おでって体験芸能館「さんさ踊り体験講座」 平成28年7月上旬

転勤族や未経験者など、さんさ踊り人口の裾野を広げるべく、初心者向けの体験講座を実施する。

○「おでって盛岡弁予備校②」 平成28年10月上旬

前期開催の続編の位置づけとし、様々なリクエストに応える内容での実施を検討する。

○共同企画：実行委員会共催 「第17回中津川べりフォークジャンボリー」

平成28年10月15日(土)～16日(日)

地元を中心とした県内外の音楽家(フォーク)の活動をサポートし、地域(中津川べり、中ノ橋界限)への集客及び活性化を図る。

○第46回おでって芸能館(特別編) 平成28年11月下旬

盛岡では公演される機会が少ない伝統芸能を紹介する。

2. もりおか啄木・賢治青春館事業

(1) 管理運営事業

盛岡市から指定管理者の指定を受け、もりおか啄木・賢治青春館の管理運営業務を行う。

(2) 自主企画事業

施設の設置目的に合致した地域文化の向上と活性化につながる事業を積極的に展開する。

主な事業は次のとおり。

<企画展>

○第71回企画展「大瀧詠一青春展（仮）」 4月～7月

2年前に他界した岩手県出身の音楽家の岩手時代に焦点を当てた企画展。

○第72回企画展「阿部陽子版画展（仮）」 7月～9月

盛岡在住の版画家阿部陽子の最新作を含めた版画展。

○第73回企画展「ホセ・マリア・シシリア展（仮） 9月30日（金）～12月25日（日）」

スペインを代表する現代アーティストによる、震災復興に向けた芸術作品展。いわてアートプロジェクト共催。

○第74回企画展「あなた啄木派？賢治派？（仮）」 1月～3月

石川啄木生誕130年・宮沢賢治生誕120年の記念企画。盛岡市民等からの声をもとに、二人の共通点と相違点を紹介するなど、啄木と賢治の新たな魅力を探る企画展。

<コンサート>

○コンサート①「ラトゥール・カルテットコンサート」 5月21日（土）

盛岡在住の弦楽四重奏の二年ぶりの青春館演奏会、賢治関連の楽曲演奏を予定。

○コンサート②「おおたか静流コンサート」 8月27日（土）

異色のシンガーおおたか静流の演奏会、自身が作曲した賢治作品等を歌う。

○コンサート③「工藤崇ヴァイオリンコンサート」 9月調整中

盛岡出身の若手バイオリニストとピアニストによる演奏会。

○コンサート④「伊藤奏子&マーティン コンサート」 2月調整中

岩手出身でBBCスコットランド交響楽団のバイオリニストとチェリストの3年ぶりの青春館での演奏会。

○コンサート⑤「レコードコンサート～賢治が愛した音楽編～」

宮沢賢治学会会員で花巻市在住の泉沢善雄さんが収集したSPレコードと蓄音機による、宮沢賢治が愛した音楽のレコード鑑賞会。

○コンサート⑥「レコードコンサート～もりおかが当地ソングトークバトル～」

盛岡タイムス鎌田大介氏をゲストにご当地ソングをレコード鑑賞し、当時の時代背景と盛岡の世相等をテーマに館長とトークバトルを展開するユニーク企画。

<盛岡の川橋シリーズ><岩手県内鉄道シリーズ>等々

3. その他観光施設管理運営事業

(1) 啄木新婚の家事業

盛岡市より啄木新婚の家の管理委託を受け、同施設の管理にあたる。

(2) 芝水園事業

高松芝水園の施設を、釣りや憩いの場として運営する。

盛岡広域フィルムコミッション部門

1. フィルムコミッション事業

盛岡広域フィルムコミッションの事務局として、ロケ誘致及びロケ支援活動を実施する。映画・テレビなどの制作会社等に対し、盛岡市及び盛岡広域市町村の景観・人物・文化・特産品等の素材をもとにロケ地を紹介し、映像化を推進する。

また、リニューアルしたホームページを活用したロケ地紹介等の強化を図るほか、エキストラの新規勧誘を行う。

玉山支所部門

玉山地域観光振興事業

1. 啄木学級事業

石川啄木記念館（公益財団法人盛岡市文化振興事業団）と連携し、啄木学級文の^{ふみ みやこ}京講座（東京都文京区共催）及び啄木学級故^{ふるさと}郷講座を実施する。

2. 玉山地域観光振興事業

姫神山のやま開きをはじめ玉山地域観光事業の実施とその周知を図る。

総務部門

1. 協会運営庶務全般

円滑な協会運営のため賛助会員の拡大を図るとともに、各種法令、公益法人会計基準等に則り、公益財団法人として適正な運営に努めるほか機関紙の発行を通じて各種情報の提供に努める。

2. 人材育成及び案内啓発事業

(1) 接遇研修事業

賛助会員ほか自治体や商工会議所など観光関連団体の職員を対象とし、おもてなしの心を向上させることを目的とした「接遇研修会」を開催する。

(2) 観光案内施設整備事業

岩山スカイハイツを利用して観光案内写真や市内鳥瞰図等を展示し、岩山自然公園地区を訪れる観光客に対する観光宣伝と市内周遊を図る。

3. 推せんの店標識貸与事業

協会の賛助会員のうち、観光客や修学旅行生が安心して利用できる飲食・土産品物産・宿泊施設等の店舗について「推せんの店」として認定し、推せんの店標識を貸与する。

推せんの店について、協会ホームページでの店舗紹介や地図リンク掲載、マップ作成を行い、推せんの店の普及宣伝に努めるとともに賛助会員の新規加入勧誘も推進する。